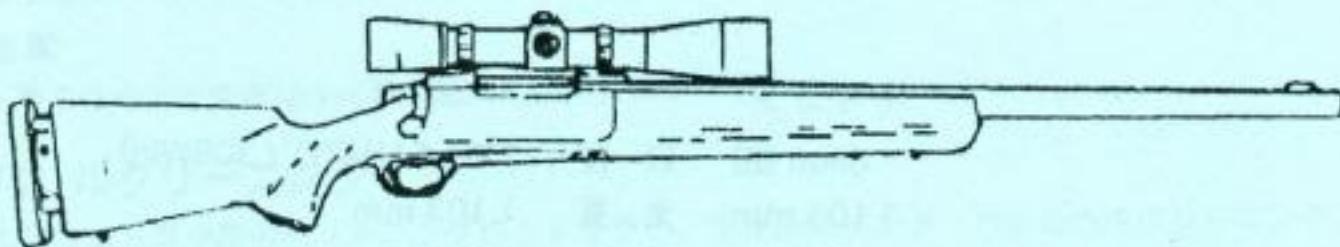




Operator's Manual

7.62mm M24

Sniper Weapons System(SWS)



Military Version of the Model 700

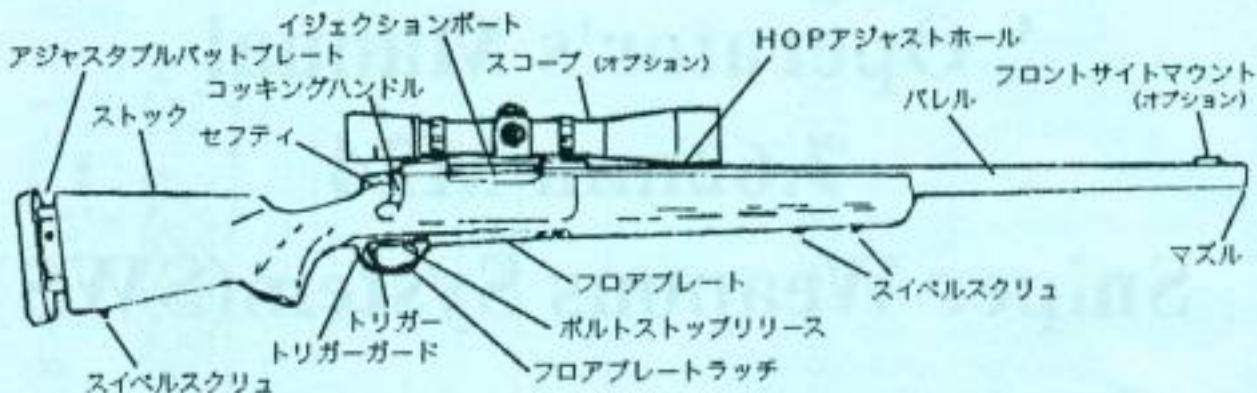
ご使用の前に必ず最後まで熟読して下さい。対象年齢18歳以上



警 告

○当製品は、18歳以上を対象としたエアーソフトガンです。○誤った使用方法や不注意な発射は“失明やケガ”などの危険性があります。事故のないよう安全にご使用いただくために、添付の取扱説明書を必ず最後まで熟読してからご使用ください。○取扱説明書を紛失した場合は、すぐに当社までご請求ください。実費にてお送り致します。○製品により鋭利な部分がありますのでケガに注意して下さい。○部品によっては鋲がでたり、変質・変色することがあります。○パッキンなどは適度な注油が必要です。ゴムやプラスチックを侵さないテフロンオイルをご使用ください。○木製品の色・木目など好みによる交換はできません。○誤った使用や改造、不等な修理、他社製品との併用による本体又はパーツの破損、性能の低下、人・動物に向けての発射、社会不安となる行為、不注意な発射による失明、障害などの事故、その他この製品に起因するすべての損害に対し、CAWは一切責任を負いません。

CRAFT APPLE WORKS



トイガン 実銃

6mm BB	口径	7.62x51NATO (.308Win)
1,103 mm	全長	1,103 mm
400 mm	銃身長	610 mm
3,350 g (スコープなし)	重量	5,490 g (スコープ付)
37発 (デカッチャブルマガジン)	装弾数	5発 (インナーボックスマガジン)
	初速	800 m/s
	最大射程	900 m
	ライフリング	5条右回り
ボルトアクション (エアコッキング)	作動機構	ボルトアクション

米陸軍では、長い間使用してきたスナイパーライフルM21（M14）が旧型化したことにより、1980年代中期より次期制式スナイパーライフルを探し始めた。ステアーSSGやレミントンM700BDLなどがトライアルに参加。そして1987年にレミントンM700BDLの制式採用が決まり「M24 SWS」と名付けられた。

これは、すでに米海兵隊で採用されているM40A1をさらに発展させたもので、命中精度の向上を図るために弾丸との接触抵抗を最小限に抑えた特別なライфリングが施されたステンレススチール製バレルを装備し、ウッドストックに比べ気温や湿度に影響されにくいシンセティックストックと、射手の体格を選ばないアジャスタブルバットプレートを採用しているほか、.300WinMagという弾が使用できるように通常よりも長いロングアクションレシーバを搭載している。

また、M24 SWSでは弾丸もM118と呼ばれる専用弾を使用する。これはマッチグレード弾薬と弾頭が装備された.308Win(7.62x51NATO)カートリッジである。

現在M24 SWSは米陸軍の一般部隊から特殊部隊まで幅広く支給されており、非常に完成度の高いスナイパーライフルとして、スナイパーから絶大な信頼を得ている。



安全装置について

このモデルにはマニュアルセフティと2種類の安全装置（セフティ）が設置されています。セフティは、トリガーを引くことができなくしたり、トリガーを引いてもシアが作動しないようにするための装置で、コッキングしたピストンそのものをロックしているわけではありません。銃本体に衝撃などを与えると暴発する可能性がありますので、コッキングした状態の時は常に銃口を安全な方向に向けて下さい。

マニュアルセフティ

マニュアルセフティをかける（オンにする）とトリガーを引くことができなくなります。

セフティ：オン セフティレバーをうしろに倒すと「S」ポジション（セフティがオン）になり、トリガーを引くことができなくなります。

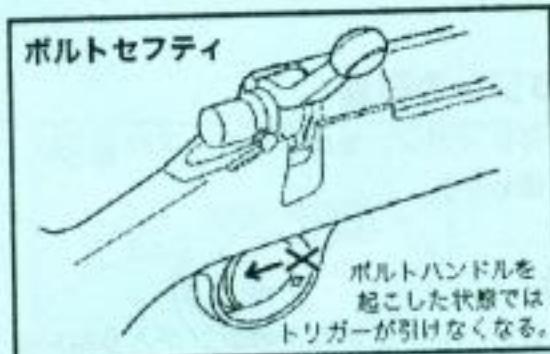
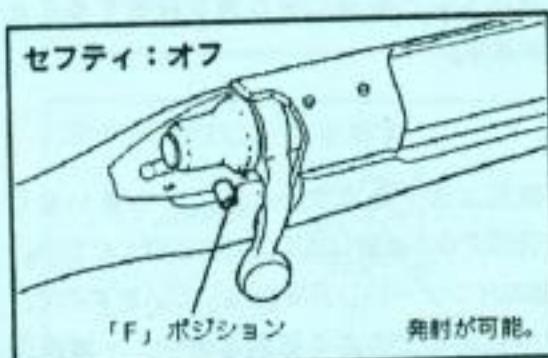
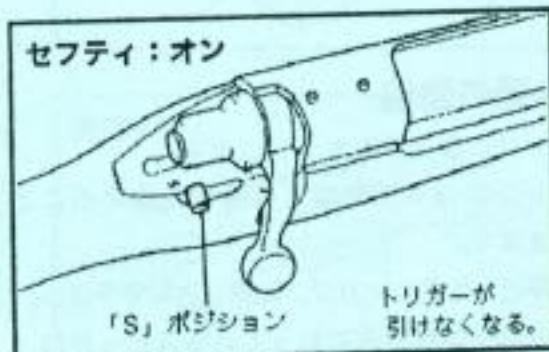
セフティ：オフ セフティレバーを前へ動かすと「F」ポジション（セフティがオフ）になり、発射可能になります。

注意

- ・セフティがオンになっている状態でも、銃本体に衝撃などを与えると暴発する可能性があります。コッキングした状態の時は常に銃口を安全な方向に向けて下さい。
- ・トリガーを引いたままの状態ではセフティを動かすことができません。また、セフティをオンにした状態で無理にトリガーを引いたり、コッキングハンドルを作動させると故障の原因になります。

ボルトセフティ

コッキングハンドルを起こしている状態や、コッキングの途中ではトリガーが引けないように、ボルトセフティが自動的に作動します。発射する時はコッキングハンドルを確実に倒していることを確認して下さい。



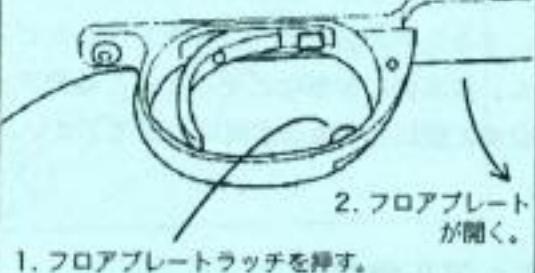


通常の操作方法

マガジンをはずす

フロアプレートラッチを押すと、フロアプレートが開き、マガジンを取り出すことができます。

マガジンの取出し：1



BB弾の装填

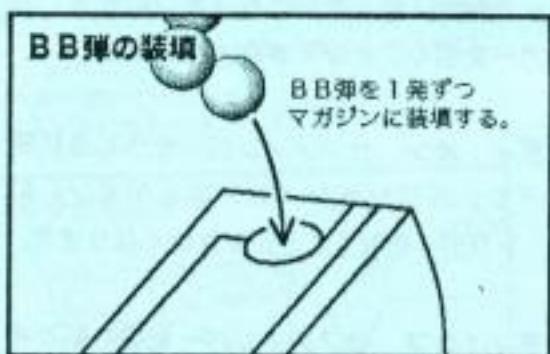
マガジンにBB弾をセットします。

マガジンには37発のBB弾を装填することができます。

BB弾を1発ずつマガジンに押し込んで下さい。各メーカーから発売になっているスピードローダーを使用すると素早くBB弾を装填することができます。

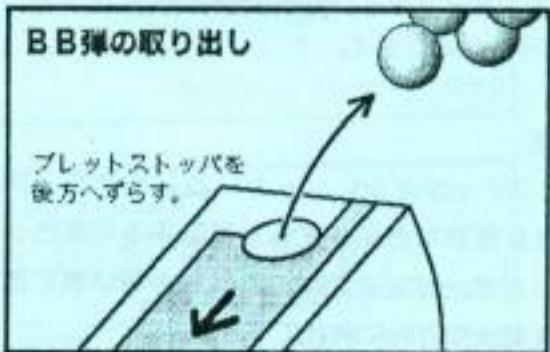
BB弾の装填

BB弾を1発ずつ
マガジンに装填する。



BB弾の取り出し

ブレットストッパーを後方へずらす。



注意

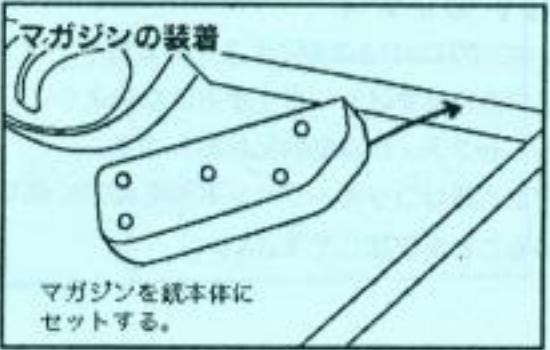
- ・装弾数は37発です。これよりも多いBB弾を装填すると破損しますのでご注意ください。
- ・精密なインナーバレルを使用していますので、バリや突起などのある粗悪な弾や、1度使用した弾は絶対に使用しないで下さい。

BB弾の取り出しかた

- ・マガジンに装填したBB弾を取り出すには、ブレットストッパーを後方にスライドさせます。

マガジンの装着

銃本体にマガジンを差し込み、フロアプレートを閉めます。



注意

- ・正しいポジションにマガジンが入らないと給弾不良を起こすことがありますのでご注意ください。



コッキング

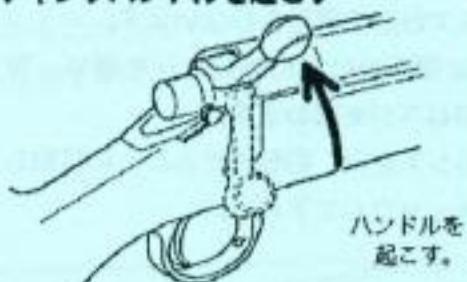
コッキングハンドルを操作することで、メインスプリングをコッキングし、BB弾をチャンバに装填し、発射の準備を行ないます。

1. コッキングハンドルを起こします。
2. 止まるまでいっぱいに後方に引きます。
3. コッキングハンドルを前方に戻します。
4. コッキングハンドルを倒します。

注意

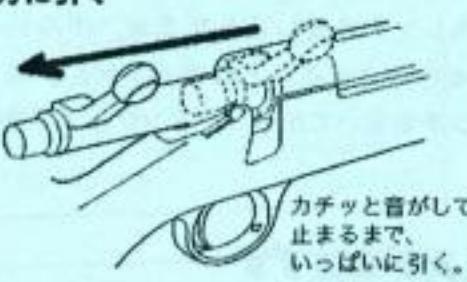
- 確実にコッキングハンドルが倒れていないと発射することができませんので、慎重に操作して下さい。
- コッキングしたまま放置すると、メインスプリングが縮みパワーが低下することがあります。
- トリガー操作を非常に軽くする構造のため、わずかな衝撃で暴発することができますので充分ご注意ください。

コッキングハンドルを起こす



ハンドルを起こす。

後方に引く



カチッと音がして止まるまで、いっぱいに引く。

コッキングハンドルを戻す



最後まで前進させ、確実に倒す。

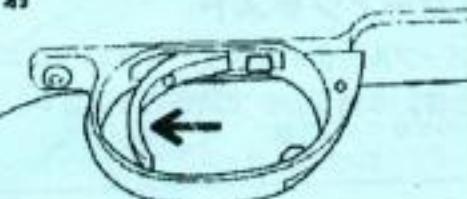
発射

トリガーを引くとBB弾を発射することができます。

注意

- コッキングされていない状態ではトリガーを引いてもBB弾を発射することができません。
- トリガーには軽く触れただけで発射することがありますので、不用意に触れないよう充分ご注意ください。

発射



トリガーを引くとBB弾を発射します。



HOP調整

バレル上面にある小さな穴に6角レンチを差し込んでHOP調整を行ないます。

HOPを強くかけたい時はネジを締め、弱くしたい時はネジを緩めます。

6角レンチを30°回転させることに試射して弾道をチェックして下さい。

注意

- ・ネジを締めすぎるとHOPパッキンが破損しますので慎重に作業して下さい。
- ・6角レンチを差し込んだまま、ボルトハンドルを作動させることはできません。必ず6角レンチを抜いてからコッキングして下さい。

シリンダをはずす

ボルトストップリリースを押しながらコッキングハンドルを起こし、うしろに引くと、シリンダッセンブリを取り出すことができます。

注意

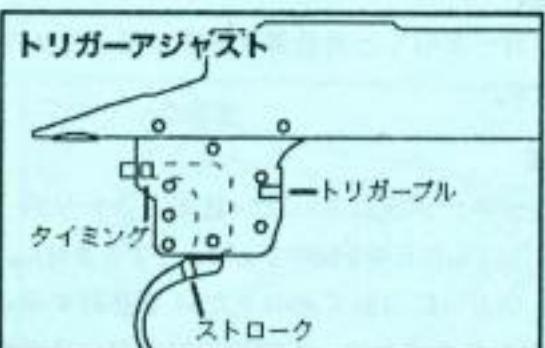
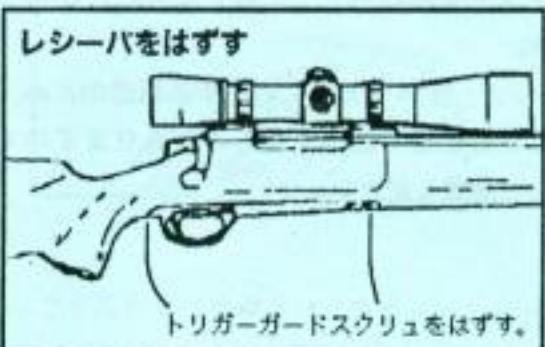
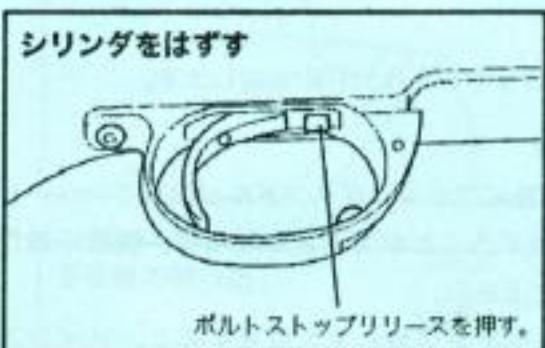
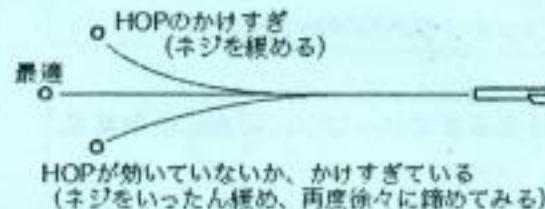
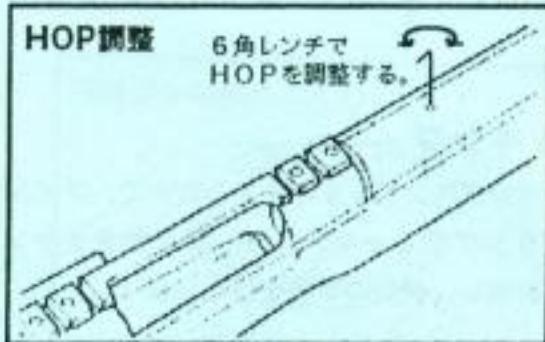
- ・ボルトストップリリースを押す前にコッキングしていない状態を確認して下さい。

レシーバのはずしかた

トリガーガード先端と後端を固定しているネジをはずすと、ストックからレシーバを取り外すことができます。

トリガーアジャスト

トリガーブル・タイミング・ストロークが調整できます。6角レンチで調整して下さい。

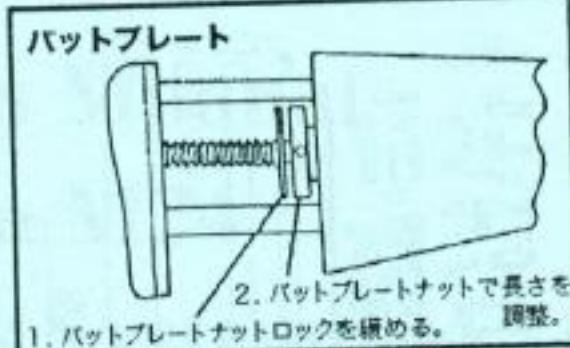




バットプレートの調整

体格などに合わせてバットプレートの長さを自由に調整することができます。

バットプレートナットロックを緩め、バットプレートナットで長さを調整し、バットプレートナットロックで固定します。



メンテナンス

可動部やパッキン類には適度な注油が必要です。

シリコンオイルやテフロンオイルなどのトイガン専用オイルをご使用ください。

注意

- ・556などの金属用オイルは絶対に使用しないで下さい。

バレルクリーニング

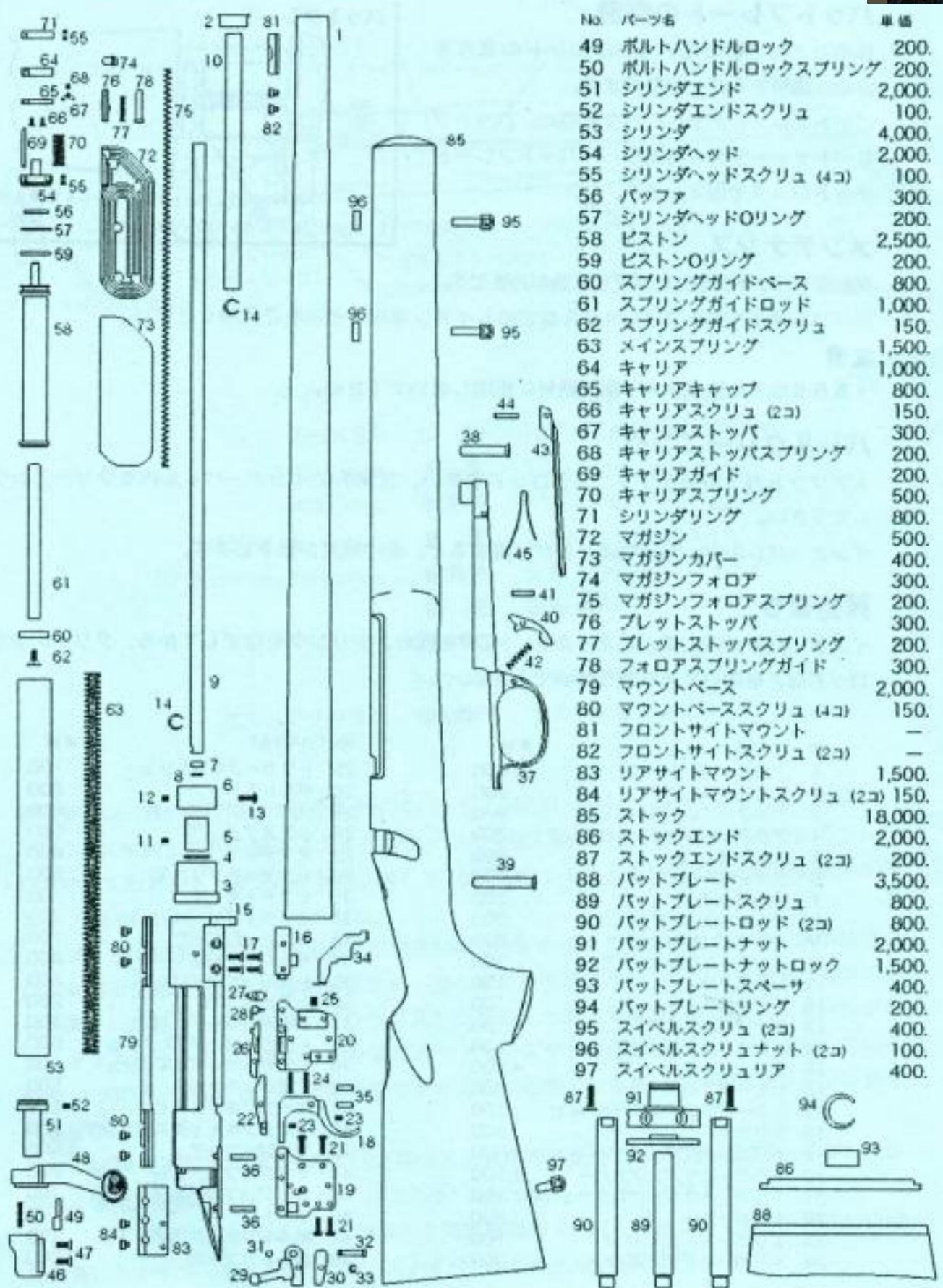
エアソフトガン用のクリーニングロッドを使い、定期的にインナーバレル内をクリーニングして下さい。

インナーバレル内に油分やほこりが付着すると、命中精度が低下します。

弾詰まり

インナーバレル内に弾が詰まつたら、HOPを緩め、シリングをはずしてから、クリーニングロッドなどを用いて弾を取り除いて下さい。

No.	パーツ名	単価	No.	パーツ名	単価
1	アウターバレル	10,000.	25	トリガーブルスクリュ	100.
2	マズルキャップ	900.	26	ボルトストップ	800.
3	アウターバレルボルト	900.	27	シア	800.
4	アウターバレルボルトOリング	200.	28	シアスプリング	500.
5	チャンバー	800.	29	セフティ	800.
6	チャンバーステイ	1,000.	30	セフティスプリング	500.
7	Hopパッキン	200.	31	セフティボール	100.
8	チャンバOリング	200.	32	セフティビン	300.
9	インナーバレル	5,800.	33	セフティEリング	100.
10	インナーバレルスペーサ	300.	34	ボルトリリース	800.
11	Hopスクリュ	100.	35	トリガーピン(2コ)	200.
12	チャンバスクリュ	100.	36	シアピン(2コ)	200.
13	チャンバステイスクリュ	150.	37	トリガーガード	2,500.
14	インナーバレルリング(2コ)	100.	38	トリガーガードFスクリュ	600.
15	レシーバ	4,500.	39	トリガーガードRスクリュ	600.
16	レシーバフロア	800.	40	マガジンキャッチ	500.
17	レシーバフロアスクリュ(4コ)	150.	41	マガジンキャッチビン	200.
18	トリガー	900.	42	マガジンキャッチスプリング	200.
19	トリガーハウジング	2,000.	43	マガジンフロア	1,500.
20	トリガーハウジングカバー	1,500.	44	マガジンフロアビン	200.
21	トリガーハウジングスクリュ(4コ)	150.	45	マガジンフロアスプリング	900.
22	トリガーバー	800.	46	ボルトプラグ	1,500.
23	トリガースクリュ(2コ)	100.	47	ボルトプラグスクリュ	150.
24	トリガースプリング(2コ)	300.	48	ボルトハンドル	2,000.

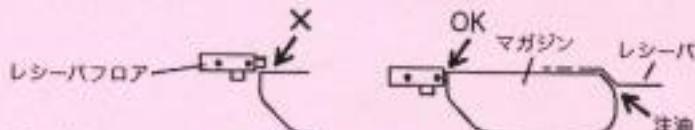




～M700シリーズを快適にご使用いただくために～

この製品は、イジェクションポート真下にマガジンを配置するため、シリンダ先端にある「キャリア」内にBB弾が1発残る構造になっています。

マガジン最終弾がキャリアにきちんと収まらない場合に、BB弾が咬んだり脱落することがあります。

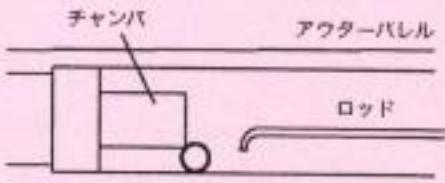


BB弾が給弾されない

BB弾が給弾されない場合は、マガジンを正しい位置に入れ直して下さい。

BB弾が咬んでしまったら

キャリア内でBB弾が咬んでしまったら、銃をあおむけにし、1回コッキングし直すと解消できます。



シリンダを前に戻せない

アウターバレルとチャンバの間にBB弾が咬み込んでいる可能性があります。

シリンダが前へ最後まで戻らなくなってしまった場合は、ストックをはずし、トリガーハウ징をはずすとシリンダを取り出すことができます。咬んでしまったBB弾をロッドでかき出し、レシーバ内やバレル内に異物がないかをよく確認してから再組立てて下さい。

2回コッキングした場合などに、アウターバレル内にBB弾が脱落すると、その弾はアウターバレル後端の穴よりストックフォアエンド内に排出されます。

レシーバからストックをはずすと、これを簡単に取り出すことができます。

出荷時の動作確認について

製品に万全を期するため、出荷前に製品の動作確認を行なっております。作業時には細心の注意を払っておりますが、可動部などにスリキズがつく場合があります。予めご了承ください。

サポート情報

サポート情報やトラブルシューティングは、下記サイトにてご覧いただけます。

<http://www.caw.co.jp/support> ← 最新情報をご確認ください。

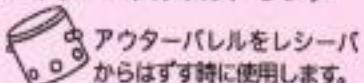
分解用工具をご用意いたしました。あわせてご利用ください。

M700シリーズ分解工具3点セット ¥2,500.

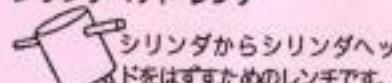
アウターバレルボルトレンチ

シリンダヘッドレンチ

ロッド



アウターバレルをレシーバ
からはずす時に使用します。



シリンダからシリンダヘッ
ドをはずすためのレンチです。

アウターバレルとチャンバの間に咬んで
しまったBB弾をかき出す時に使用します。